

令和2年度

「第2期いしかわ創生総合戦略」

実 施 状 況 報 告

令和3年10月

石 川 県

■はじめに

令和2年3月に策定した「第2期いしかわ創生総合戦略」は、本県が今後5年間に取り組んでいく地方創生施策について、基本的な方向と具体的な施策を取りまとめています。

この戦略は、基本目標ごとに掲げている数値目標と、具体的な施策ごとに設定している重要業績評価指標（K P I）を使用して、P D C Aサイクルにより事業の検証・改善を行うこととしていることから、この度、令和2年度の各施策の実施状況を取りまとめました。

初年度となる令和2年度は、第1期戦略に引き続き、自然減対策、社会減対策の両面から、5つの基本目標の着実な具現化に向けた取り組みを実施しました。

■実施状況報告書の構成

1 実施状況の概要 資料1

第2期いしかわ創生総合戦略の5つの基本目標ごとに、令和2年度における主要施策の実施状況などを記載しました。

2 数値目標及びK P Iの進捗状況 資料2

第2期いしかわ創生総合戦略では、目標年次である令和6年度に向けた指標として数値目標とK P Iを定めており、令和2年度における実績値とともに、令和6年度目標値に対する達成割合を記載しました。

いしかわ創生人口ビジョン

<2060年の石川県の人口>
 国の推計：81万8千人
 (2015年比3割減)



【自然減】
 合計特殊出生率：2038年に2.07

【社会減】
 2024年度に転出超過を解消し、
 その後県外からさらに呼び込む



2060年 94万1千人を確保
 (2015年比2割減にとどめる)

人口目標を実現するために

5年間の具体の行動計画

第2期いしかわ創生総合戦略

推進期間：令和2年度～令和6年度

5つの基本目標：それぞれに数値目標を設定

具体的な施策：重要業績評価指標（KPI）を設定



【進捗管理】数値目標とKPIを使用し、PDCAサイクルにより効果の検証・改善を行う

地方創生については、新型コロナウイルス感染症が本県経済・社会に与える影響についても十分に見極めながら、先を見据えた息の長いものとして、本戦略に基づき取り組む。

基本的な考え方① 持続する北陸新幹線金沢開業効果など本県の強みや独自性を生かす

基本目標

1

北陸新幹線金沢開業効果の持続発展と
 県内全線開業効果の県下全域への波及

【数値目標】 ・ 県内観光入り込み客数 2,492万人(H30)→2,950万人(R6)
 ・ 外国人宿泊者数 68万人(H30)→95万人(R6)

新幹線を活かし、交流人口を増やす!

基本的な考え方② 東京一極集中を是正し石川への人の流れをつくる

基本目標

2

多様な人材を惹きつける生産性の高い
 魅力ある雇用の場の創出

【数値目標】 ・ 就業者数及びその全国比率
 614千人、0.921%(H30)→606千人、全国比率増加(R6)

産業を成長させ、しごとをつくる!

基本目標

3

学生のUターン・県内就職や
 移住定住の促進と新しい人の流れの創出

【数値目標】 ・ 本県人口の転入出数 転出超過2,556人(R1)→±0人 均衡(R6)

暮らしやすさ全国トップクラスの石川へひとを呼び込む!

基本的な考え方③ 結婚や出産の希望がかない、安心して子どもを産み育てていくことができる社会をつくる

基本目標

4

結婚、妊娠・出産、子育てといった
 ライフステージに応じた切れ目のない支援

【数値目標】 ・ 合計特殊出生率 1.54(H30)→1.70(R6)

若者の希望をかなえ、子どもを増やす!

基本的な考え方④ 時代の変化に対応した誰もが活躍できる魅力的な地域をつくる

基本目標

5

時代の変化に対応した誰もが活躍できる魅力的な地域づくり

【数値目標】 ・ 健康寿命(H28) 男性72.67歳、女性75.18歳
 ・ 平均寿命(H27) 男性81.04歳、女性87.28歳 →平均寿命の増を上回る健康寿命の増

誰もが活躍できる魅力的な地域をつくる!